

2016年3月吉日

学 校 長 殿
英語科教諭 殿
英語教育関係者殿
同友会会員 殿

E L E C同友会英語教育学会会長 本多 敏幸
ワークショップ実行委員長 伊地知義信

教科書著者による中・高教科書指導法ワークショップ のお知らせ (第2次案内)

時下、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

E L E C同友会英語教育学会では、本年度も『教科書著者による中・高教科書指導法ワークショップ』を下記の要領で開催いたします。講師は教科書執筆に携わっている先生方です。また、協賛出版社による教科書用の教材や新刊の書籍などの展示や販売も行います。新年度に向け、授業の準備を行う絶好の機会となります。ぜひ、多くの方々にご参加いただけますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 3月21日(月) 午前9時30分～午後5時20分
(受付開始: 午前9時。受付は一日を通して行います。事前の申し込みは不要です)
2. 場 所 清泉女子大学 2号館3階(受付) ※会場校への問い合わせはご遠慮下さい。
(JR 山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線「五反田」駅から徒歩約10分)
3. 主 催 E L E C同友会英語教育学会
4. 協 賛 株式会社 アルク 株式会社 NHK エデュケーショナル 学校図書株式会社
教育開発出版株式会社 教育出版株式会社 株式会社桐原書店
ケンブリッジ大学出版株式会社 株式会社 三省堂 数研出版株式会社
株式会社 正進社 大修館書店 株式会社 ネリーズ 株式会社 浜島書店 (五十音順)
5. 参加費 [本学会会員] 無料、[一般] 2,000 円、[学部学生] 500 円
◆当日に入会手続き(年会費 5,000 円)をされた方は会員として参加できます。会員には同友会主催の各研究会(研修会)への無料または割引での参加、機関紙「ニューズレター」の送信などの特典があります。会員の方も会費を納入できます。
6. 中・高別教科書指導法ワークショップ講師
本多敏幸(千代田区立九段中等教育学校) 矢田理世(筑波大学附属高等学校)
山本崇雄(東京都立両国高等学校・附属中学校) 工藤洋路(玉川大学)
大井恭子(清泉女子大学) 内田 諭(九州大学)
太田 洋(東京家政大学) 布村奈緒子(東京都立両国高等学校・附属中学校)
7. パネル・ディスカッション講師
司会兼発表者 : 長沼君主(東海大学)【司会を兼ねる】
中学 石鍋 浩(港区立御成門中学校校長)
高校 津久井貴之(お茶の水女子大学附属高等学校)
8. 問い合わせ先: 伊地知 義信 workshop20160321@elecfriends.com
◆今後のプログラム変更や本学会についての情報はE L E C同友会英語教育学会ホームページをご覧ください。
<http://elecfriends.com/>

9. プログラム (タイトル、講師、発表の順番は変更になることがあります)

(1) 開会のあいさつ (9:30~9:40) 会長 本多敏幸 (千代田区立九段中等教育学校)
総合司会：笹生綾子 (千代田区立九段中等教育学校)

(2) 中・高別教科書指導法ワークショップ (中学講座・共通講座：240教室、高校講座：231教室)

		講師	講座タイトルと内容
講座① 9:45 10:45	中学	本多敏幸	「After reading 活動」 教科書本文の指導を音読で終わてはいけません。After reading の活動例、音読から After reading 活動までの指導手順について紹介します。
	高校	矢田理世	「授業中のインタラクシオンを増やすために」 英語で授業を行う」というのは、教師も生徒も共に英語を使うことです。授業で積極的に英語を使う活動をご紹介しますながら、英語でのインタラクシオンを増やす方法を考えます。
講座② 10:55 11:55	中学	山本崇雄	「4技能を育てるアクティブラーニング(AL)の授業」 ALの活動では、活動の先にある視点が重要になります。ワークショップを通してALの先にあるものを体感していただこうと考えています。
	高校	工藤洋路	「高校でのアウトプット活動～書くことを中心に～」 今後さらに重要になるアウトプット活動について、ライティングを中心に、その活動の組み立て方・実践方法・評価方法の具体例を紹介します。
11:55 13:00		昼休み	協賛企業の展示をご覧ください (230教室・232教室)
講座③ 13:00 14:00	中学	大井恭子	「思考力を育てるライティング活動」 「思考力・判断力・表現力」の育成を狙ったライティング活動として、アイディアの生み出し方からまとめた文章作成までの指導方法を workshop を通して考えます。
	高校	内田 諭	「実例を示す文法指導：使う場面を具体化するために」 本発表では大規模コーパス等から抽出した実例に基づく文法指導を提案します。「受動態の進行形はいつ使われるのか」等の例を通して、文法項目の使いどころを、言語データから具体的に示す方法を提示します。
講座④ 14:10 15:10	中学	太田 洋	「英語で英語の授業を行うポイント」 英語で行う授業はどこに気をつけ、何をしたらいいか、Teacher talk, Student talk の2点から考えます。「新学期の授業はこうやってみよう！」と、ヒントが得られるセッションにしたいと思います。
	高校	布村奈緒子	「教科書を使ったディスカッション活動」 ディスカッションができる生徒を育てるためには教科書を用いた普通の授業で何を行えばいいのか、思考を促す言語活動から英語でディスカッションを行う方法までお話しします。

(3) パネル・ディスカッション (15:30~17:10)

「次期学習指導要領改訂に向けた小中高連携のあり方と課題」

外国語ワーキンググループで現在なされている議論を受けて、小中高の「学び」をつなぐためには何ができ、何が課題となるのか、評価と学習の一体化について議論をします。

パネリスト：司会：長沼君主 (東海大学)

中学 石鍋 浩 (港区立御成門中学校校長)

高校 津久井貴之 (お茶の水女子大学附属高等学校)

(4) 閉会のあいさつ (17:10~17:20) 理事長 金枝岳晴 (東京学芸大学附属竹早中学校)

<会場までのアクセス図>

詳細は清泉女子大学のHPをご覧ください。

<http://www.seisen-u.ac.jp/access.html>

会場周辺にはレストラン等が少ないので、昼食をご持参ください。

